令和５年度第１回千葉市稲毛区公民館運営審議会　議事録

１　日　時　令和５年７月６日（木）　１０時３０分～１１時４５分

２　場　所　小中台公民館（講堂）

３　出　席　稲毛区公民館運営審議会委員（１３名）

井上　美穂子委員長、前島　正明副委員長、
荒川　利重委員、岡山　尚美委員、川島　義美委員、草壁　陽子委員、
小林　　巧 委員、地曳　克浩委員、鈴木　將夫委員、溜　　昭代委員、
中村　幹雄委員、堀谷　陽子委員、屋代　健治委員
（欠席）石津谷　美佳委員

事務局（１３名）

生涯学習振興課　小池課長補佐、積田主査
公民館管理室　小林室長
小中台公民館　村上館長、藤代副館長、大野主事
黒砂公民館　　中島館長、轟公民館　　秋田館長、稲毛公民館　古川館長
草野公民館　　垣地館長、山王公民館　橋本館長　都賀公民館　天野館長
緑が丘公民館　小林館長
（欠席）　千草台公民館　今関館長

傍聴人　なし

４　議　題

（１）　報告事項

ア　令和４年度千葉市稲毛区公民館利用状況について
イ　令和４年度千葉市稲毛区公民館事業報告について

（２）　協議事項

ア　令和６年度千葉市稲毛区公民館事業計画について

５　議事概要

（１）報告事項

ア　令和４年度公民館利用状況について事務局より報告した。
イ　令和４年度公民館事業報告について事務局より報告した。

（２）協議事項

ア　令和６年度公民館事業計画について委員より意見を伺った。

６　会議経過

・開会

・運営審議会委員長挨拶

・生涯学習振興課長補佐挨拶

・議題

（１）報告事項

ア　令和４年度公民館利用状況について

会議資料に基づいて稲毛区全体の利用状況について説明した。また、稲毛区公民館図書室の整備状況及び貸し出し状況について説明した。

井上委員長　ただいま村上館長より、利用状況について説明があった。ご質問ご意見があればお伺いしたい。

前島副委員長　スマホから本が読める時代となったが、公民館図書室の利用状況に影響はあったか。

井上委員長　図書館のある草野公民館はいかかがですか。

垣地館長　草野公民館図書室の利用者は高齢者と未就学児がメインであり、電子書籍の影響は受けていないと考える。

小林室長　現状、電子書籍にて提供されている書籍の分野には偏りがあり、単独では図書館・図書室の機能は成立していない現状にある。公民館では主催事業は昼間に開催しており現役世代の利用率向上を目指し自宅でも参加できるオンライン講座を推進している。そのオンライン講座に高齢者も参加できるようにスマホの使い方講座にも力を入れている。

イ　令和４年度事業報告について

会議資料に基づいて各館長より説明した。

井上委員長　ただいま各館長より、事業報告について説明があった。ご質問ご意見があればお伺いしたい。

全委員　特に意見なし。

（２）協議事項

ア　令和６年度公民館事業計画について

井上委員長　委員の皆さまの地域の問題、課題を踏まえ、公民館でこんな講座を実施したらよいのではないか、また今後取り組んでほしいことなどのご意見やご提案、またはご質問など、忌憚のないご意見を頂きたい。

川島委員　千葉市遺族会記念誌は学校等にも配架されているかと思うので、子ども

の思考を知ることもできるので、一読して欲しい。

溜　委員　　小中台公民館に置いてある、地域の人から寄贈された自費出版本も歴史等が掲載され興味深い本である。

草壁委員　　黒砂公民館の主催事業は育成委員会等の他団体との共催が多い。取り組みを教えて欲しい。

中島館長　　育成委員、子ども会との共催で「夢の箱」を開催している。募集を公民館で行い、講師を団体にお願いしている。共催が多いのは陶芸窯があること、駐車場が広いこと、駅から近いことなどの施設の特徴と千葉大学生の利用が多い状況によるものと考える。

小林委員　　公民館予算はどのように要求されているのか。もし、事業費として要求しているのであれば、増減などにより外部講師を依頼するような事業に影響があるのでないか。それにより事業の充実度が変わってしまうのではないか。今後の事業費の傾向や、予算要求の段階で全体的に占める主催事業の割合が分かれば教えて欲しい。

小林室長　　外部講師は他の予算を圧迫するほどの高額ではない。事業計画に基づき予算を分配している。指定管理者になってからは、修繕等の環境整備に力を入れているが、全体のバランスを検討し決定している。

鈴木委員　　地域に大きなマンションが計画されている。地域が大きくなるので、公民館の利用も変わるかと思う。

川島委員　　郷土の和菓子つくりや浅間まんじゅうの講座は人気があるが指導者の減少が心配である。

溜　委員　　浅間まんじゅうは地域に定着しており昔から人気だった。

屋代委員　　どの公民館も新規事業が多く、努力がみれる。既存と新規の事業の入れ替わりはまさに不易流行といえる。

地曳委員　　子ども向けの事業が多くありがたい。子どもたちが地域を身近に感じることができるよう引き続き努めて頂きたい。

荒川委員　　地域の小学５・６年生を対象に選挙制度の学習を行った。実際に選挙を体験することは良い経験となったと思う。

岡山委員　　各館の事業は地域の特色を活かし開催されている。社会福祉協議会では会場がなく断念していた事業があったが、公民館が開催に向けて公民館施設の利用を提案してくれ開催することができた。参加者をはじめ多くの方に喜ばれる結果となった。ニーズを把握し対応をしてくれた公民館に感謝している。

中村委員　　本年は縮小してでも文化祭を開催したい。

堀谷委員　　地域の中で失われていくものもあるため、千葉市の郷土史講座を充実させてほしい。

前島副委員長　事務局への要望として、公民館運営審議会を会議時間や意見の反映方法等より効率よく有意義なものとするための運営方法を検討してほしい。

溜　委員　マンションでもパソコン講座や麻雀等の講座を開催しているが公民館の各種講座を期待している。

井上委員長　コロナ禍を終え、活動制限もなくなってきている。今後もより充実した事業の開催をお願いしたい。

他に意見が無いようでしたら、以上で議事は終了します。

閉会